



おの あや
小野株式会社 代表取締役 小野 彩さん

宮崎県児湯郡川南町

取材日：H29.11.21



木城農場の養豚場前にて

養豚業界には、数少ない女性社長として、消費者のために安全・安心な豚を生産している事例を紹介します。

◆プロフィール

【就農のきっかけ】

社会人4年目の平成25年、当時、農場を経営していた父親から経理事務を担うように請われて就農。祖父の代から続いている養豚業を平成27年に法人化したことに伴い代表取締役就任。

【地域での活動】

川南町商工会青年部、「みやぎんアグリ未来塾」等に積極的に参加

【その他】

地元で牛、豚及び鶏を生産している生産者の方と共同出資して、木城町に各精肉の直売所「株式会社みやぎきサンミート季穰」（代表取締役社長 川越泰代氏）を開設。加工・販売は直売所が行い、「森の奥のきじょん山豚」などブランド化して、生産者の顔が見える販売を行っている。同店で食肉加工工場が加工した豚まん、餃子などの商品も販売している。

◆養豚業の後継者として

祖父の代から続いている養豚業ですが、10代の頃は「臭い、汚い」と思っていたため、距離を置いていました。ペットショップや動物園で働きたいと思って熊本の大学に進学しましたが、就職したのは県外の畜産関連の会社でした。一生帰らないつもりで県外で就職したものの、社会人4年目の平成25年に父親から経理をやって欲しいと請われ、帰郷して手伝うことになりました。

平成22年に宮崎県で口蹄疫が発生し、多くの家畜が処分され、わが家でも千頭以上の豚を失いました。当時は、社会人になったばかりで実家から離れていたこともあり、実感出来なかったことが、平成27年に法人化に伴い経営者となったことで、当時の苦悩と向き合うことが出来ました。

そのような中、当時出荷していた加工食品会社の川越さん（(株)みやぎきサンミート季穰の現社長）から「小野さんの豚肉はとても美味しい豚肉なので、直接売ってみたら。」と声をかけて頂き、川南町、木城町の生産者仲間と出資し、直売所を立ち上げました。直売所での販売は、消費者の方から直接「美味しい」という声を聞くことができ、とても励みになります。

◆ 安全・安心な豚の生産について

生産は、長年養豚を行っている父親を中心に、安全・安心で美味しいお肉になるように大事に育てています。豚は、暑さ寒さに弱く、繊細な生き物なので、天候・気温などにより豚舎の温度管理に気を付けています。豚舎では、豚がストレス無く過ごすことができるように、走り回れるスペースを確保し、エサはトウモロコシ、大豆かす、エコフィードを配合して与えています。



木城農場の豚舎で元気に走り回る豚たち

(株)みやざきサンミート季穰について

きじょう
法人名称：株式会社みやざきサンミート季穰
所在地：宮崎県児湯郡木城町高城4476-10
代表：代表取締役社長 川越 泰代
営業時間：10:00～18:00
定休日：毎週水曜日
HP：<http://www.miyazaki-sunmeat.com/>
上記HPネットショップで販売
その他：宮崎県木城町のふるさと納税返礼品

直売所・みやざきサンミート季穰



これからの女性農業者へのメッセージ

自分から前に行き、自分のやっていること、その思いを主張することで、ネットワークが自然と広がり、見えてくるものがあると思います。



今後の目標

現在は豚の生産・販売を中心に行っていますが、いずれは食育活動をやってみたいです。

手始めに、地域のイベントなどで豚の丸焼きなどで興味を引きたいです。お肉になる前の豚の大きさを知らない人が多いと思うので、豚の生育やお肉になるまでを知ってもらい、大事に食べるようになって欲しいです。